

2月17日 産業会館 4F第

司会 瀬村副会長

## 今田新会長挨拶

1970年は激動の年と云はれているが、その現として早くも雄略族石炭閉山という大きな台風が吹き荒れ、我々中小企業と大いに力にゆきふって居り、お互の社業の業績と大いにあげなければならぬ。時を迎へました。わかあすなろクラブと研修の場として大いに勉強し、この大変な年をのり超えて行きたいと思えます。

全会員の皆様の協力と得てあすなろクラブの発展に努力致します。

欠席通知者

太田、数、最上会員

欠席者

米田、山下、鈴木、荻野

高橋、若田会員

## 会議

今田会長挨拶に続く施政方針に対する各項に就いての質疑に入る。

## 1. 定例会議の持ち方について

- ・例会は毎月7日と決める。(但し8月は6日。12月はクリスマスパーティーのため後日決定する。)
- ・例会はフット・キング式とする。
- ・ブロッコ会議は毎月1回開催する事 (各部会の充実が必要である)
- ・持参は限り会長、副会長も他ブロッコ会議へ出席しアドバイスをする。

## 2. 会の宣伝について

- ・会の信条を各回の名刺に印刷して欲しい。
- ・会の信条を額に入れ店舗、事務所にかいけたい。
- ・会報は年4回必ず必ず会す様にしたい。
- ・会の宣伝のためにわ会報と先立各機関及得意先に配布しその目的を達したい。か原稿を集めるのに容易ではない。(会以外へ会すという事になるに抵抗を感じる。スポンサーに譲渡も)という事で会友にお願いする。か、経営に関係ない事でも参考文獻は他所より抜粋してお気軽に投稿し事務局の手をすしでも頂くために各部会友の責任を持つ欲しい。
- ・会報、報道機関も利用する。

## 3. 公的活動について

- ・会は従来通り政治的活動はしない。(但し個人は関係ない)
- ・特定政策、特定人の会によっての活動はしない。か、参考となる話や政治家の話は、総意によって決定する。



- 。その他郷土愛を中心とした活動は会員の意見一致によって活動する
- 。会員の発展のためなる活動(著目名運動、募金運動)は力行う

#### 4. 主要活動事項

- 。釧路経済による座談会
- 。同題別に依る講師招へい、有料でも講習会、講演会と行いたい。
- 。商工上共通問題と通じ、JC、商工会議所、市商工課、その他公共関係機関と交渉する。
- 。衛生都市への研習は是非行いたい。(才博でもよい、その声あり)  
(旭都市)

- 。シユニア会の結成運動もよいが、それよりも会員の増を急げの声多数あり  
)業種1軒でなくとも同業の諸かありは、意見多し

横地、堀、手林、稲垣会員より早速推薦者あり 次の各氏の紹介あり

- |       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1. 加田 | 酒類小売  | 市川 洋一氏 |
| 2. 寿田 | 精肉業   | 岩山 氏   |
| ハ. 川上 | 冷蔵食品  | 多賀 氏   |
| ニ. 岸田 | 菓製造数々 | 客地長考氏  |

全会員賛成し新会員とする。

向未加入業種として 洋食店、鮮魚、ホテル、水産加工、セリ物、電器小売、フリーコップ、燃料、その他あり、会員を50名程度にしたいので各会員の推薦をお願いする。

- 。入会金は 1,000円世徴収する。

以上

#### 各部会活動

卸部会 2月27日

小売部会 3月2日

工業部会 3月6日

南健子定

会員家族のお知らせ

- 。2月19日小林会員 最父他界に 19日通夜 20日葬儀 会員多数参詣し御冥福を祈る

- 。森下会員愛妻 未だ健康を回復せず 早期全快を祈る

- 。事務局不馳水のため早速に徴収金の会印を押さる。例公報告一号であるが中々大変である。次回から テアレコを流すかとそつとさやく。